

すみくらぶ

住宅・不動産速報
バックナンバーは
Webで



編集・発行 上毛新聞社営業局

〒371-8666 前橋市古市町1-50-21

TEL.027-254-9951

FAX.027-253-9999

✉ sumika@raijin.com

http://www.sumikaclub.com

自然素材に囲まれ快適・健康 職人技が光る和風の子育て住宅



House data

【家族構成】 さん(夫)、 さん(妻)、 くん(長男)、 ちゃん(長女)
【施工・設計】(有) 遠藤建設

ユーザー紹介：2面へ

木組みの^{いき}粋^{わざ}を 知り尽くす^{わざ}技

現代建築の良さと古来からの工法の良さを融合させて
「遠藤建設が造る純和風住宅」から「遠藤建設流和モダン住宅」まで
愛着を持って住み続けられる住まいを提供しています

新築からリフォームまでお気軽にご相談ください



有限会社 遠藤建設

〒371-0206 前橋市粕川町新屋337 (事務所)
前橋市粕川町新屋642-1 (作業場)

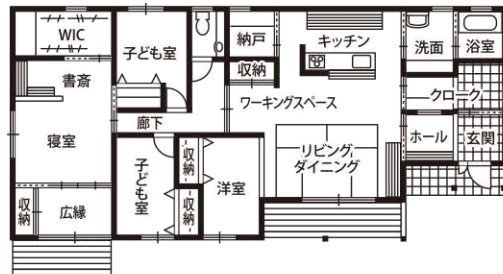
Tel ▶ 027-285-4704 Fax ▶ 027-285-3275
Web ▶ <https://www.e-house.co.jp/endo-kensetsu/>
Mail ▶ endou.k-ken@dream.jp
一級建築士事務所 建設業許可群馬県知事(般-28)第12336号





吹き抜けのある開放感たっぷりのLDKは、家族団らんの場にふさわしい快適な空間が広がる

現代建築と伝統工法が融合 和モダンの平屋の住まい



思い通りの仕上がり

いぶし瓦に化粧垂木、左官塗りの外壁が美しい和モダンの平屋の住まい。長く延びた軒屋根は、5寸角のヒノキの柱がしっかりと支えている。玄関部分は棟違いで、外観デザインのアクセントになっている。現代建築と伝統工法の良さが見事に融合した S 邸は、見る者を引き付ける。

建築を手掛けたのは、純和風の家づくりで知られる遠藤建設。最近では日本建築の伝統的な技術と素材を生かしながら、現代にマッチした和モダン住宅の普及にも力を注いでいる。

S さんご夫妻が、子育てのためのマイホーム建築を思い立ったのは3年前。和のテイストが好きなご主人は、遠藤建設を訪ね、丁寧な仕事ぶりや正確さに引かれて同社をパートナーに選んだ。「遠藤社長さんとの打ち合わせは、2年近くに及びました」とご主人。入居からまだ間もないが、「思い通りの仕上がりで快適で健康的な住み心地に、とても満足しています」と感謝している。

無垢の木を適材適所に

延べ床面積が約39坪と、2階建てのような広さをもつ S 邸。玄関ドアを開けて中に入ると、全身が

爽やかな空気に包まれる。玄関ホールの左右の壁には、脱臭効果のあるエコカラットと珪藻土をそれぞれ施している。「室内は自然素材を優先していただきました」とご主人はにこやかに話す。

家族が集うリビング・ダイニングは、開放感のある吹き抜けで、アカマツで組まれた太い梁が見事な現し造りになっている。壁は主に漆喰で、一部にスギの腰板を巡らせ、床は無垢のナラ材でできている。窓側は畳コーナー(6畳)になっており、クルミ色の和紙畳が敷かれている。「畳に寝そべて天井を見つめると、とても心が落ち着きます」とご主人。

隣接する洋室との境にケヤキの大黒柱が、家全体を支えるように立っている。子ども部屋の床は温かみのある無垢のスギ、寝室はクリと選び抜いた木を適材適所で使用しており、壁の漆喰や珪藻土などと合わせて、家全体がナチュラル感に満ちている。

豊富な収納や造作家具



ご主人の書斎を設けた主寝室。窓側の広縁は洗濯物の室内干しができるようになっている

設計段階でご主人は、高気密・高断熱で冬でも暖かな家を希望。奥さまは、家事に便利な動線の確保や物干しコーナーの設置、造作家具の備え付けなどをお願いした。高度な職人技を持つ遠藤社長は、そうした声に真摯に耳を傾け、実現に向け若き職人たちと全力で取り組んだ。「寒い日でも暖房無しで過ごせました」と笑顔のご主人。寝室の一部を仕切る形で設けた書斎が大のお気に入りだ。奥さまは使い勝手に優れたアイランド型キッチンにご満悦。「寝室の窓側にある広縁は、洗濯物の室内干しにとっても便利です」と話す。そして何より、土間収納やウォークインクローゼットなど豊富な収納スペースと、ヒノキの一枚板の机や棚など身近な造作家具のありがたさを日々実感している。

こだわりの良材を使い、匠の技でコツコツと時間をかけて築き上げる遠藤建設の家づくりは、現代的なライフスタイルに合った S 邸でも遺憾なく発揮され、本物の木の家として実を結んだ。



壁にエコカラットと珪藻土を施したトイレ。造作の収納と手洗いが便利だ



新居で快適な日々を送っている笑顔の S さんご一家